

105 幕末日本の近代化努力と産業革命

中国のアヘン戦争に脅威を感じ、徳丸原西洋銃陣操練さらにペリー来航によってめざめた幕末日本は西洋兵学を導入すべく佐賀・薩摩・水戸・蕪山・萩等において反射炉等の構築を目指し、長崎海軍伝習所・長崎製鉄所における各種伝習や遣米使節や遣欧使節等を通じてあらたな技術革新に取り組もうとした。これらの努力が明治産業革命の基となった。



蕪山反射炉

【日 時】 6/6 (土) 10:30～14:30 (途中お昼休憩:60分間)

【講 師】 郡司 健 (本学名誉教授)

受講料 一般：3,600円 本学学生・卒業生：3,000円 定員：20名

申込締切：5/20(水)  